

資料 2
2021. 03. 24
第 3 回未来を考える会

第3回 野庭住宅と野庭団地の未来を考える会

～未来を共に考えよう～

令和3年3月24日(水) 14:00～16:00

会場:なごみのば

	時間 (計120分)
開会 ○本日のプログラム説明	2分
第1部 未来を考える会の正式設立 ○会長、副会長の選任、会長挨拶 ○メンバー紹介 ○区長、局長挨拶	18分
第2部 再生の目標と方針・取組み案について ○若者向けWEBアンケート、オンライングループヒアリング実施結果について ○再生の目標(たたき台)について ○再生の方針・取組み(たたき台)について	40分
～休憩～	5分
第3部 再生に向けた取組み ○WHILLの実証実験について ○サウンディング調査について ○地域の皆さんで取組んでいくこと	50分
閉会	5分

第1部：未来を考える会の正式設立

■考える会の進め方

○ビジョン各項目の検討

①住宅・団地の位置及び現況

②住宅・団地の魅力

③住宅・団地の課題

④再生の目標・方針

⑤再生の実現に向けて

第1回考える会（準備会） 令和2年10月8日
野庭住宅・団地の魅力と課題についての意見交換

第2回考える会（準備会） 令和2年12月25日
再生に向けて大事にしたいことについての意見交換

○第1回の意見、グループヒアリング結果の共有
○再生に向けて大事にしたいことについての意見交換

本日

第3回考える会（正式設立） 令和3年3月24日
再生の目標・方針・取組みについての意見交換

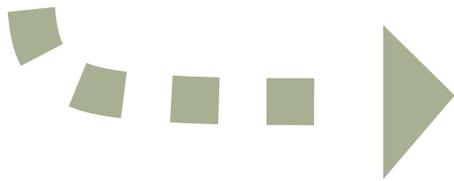
○考える会メンバーの決定や会長の選任等
○目標、方針、取組みについての意見交換

第4回考える会 令和3年6月予定
再生の実現に向けての意見交換

○ビジョンのたたき台の提示・意見交換
○再生の実現に向けて地域でまず取組んでいくこと
○未来を考える会の今後の進め方について

第5回考える会 時期未定
ビジョンのとりまとめ

○ビジョン(案)の提示・意見交換



会長、副会長の選任について

■野庭住宅と野庭団地の未来を考える会メンバー(案)

	氏名	ご所属等
会長	黒田 祐輔	野庭団地連合自治会 会長
副会長	木村 妙子	野庭住宅連合自治会 会長
地域の皆様 ※50音順	石井 雄輝	学校法人関東学院のびのびのば園 地域連携リーダー
	小島 千英子	学校法人ミネルヴァ学園 野庭幼稚園 園長
	塩田 良英	港南区シルバークラブ連合会 会長
	大力 洋介	野庭団地住宅管理組合連絡協議会 会長
	長堀 幸平	野庭地域ケアプラザ 所長
	林 壽美子	野庭団地地区社会福祉協議会 会長
	堀部 陽介	野庭団地ショッピングセンター会 会長
	—	野庭住宅地区社会福祉協議会 会長
	有識者	内海 宏
松本 真澄		東京都立大学都市環境学部建築学科 助教
行政	横浜市住宅供給公社、横浜市港南区、建築局	

第2部：再生の目標と方針・取組み案について

2-1 若者向けWEBアンケート、オンライングループ ヒアリング実施結果について

■若者向けWEBアンケート、オンライングループヒアリングについて

○目的と調査概要

野庭住宅・団地に居住する若者の地域に対する思いや住み心地、及び将来に対する考え等について把握することを目的とする。

調査対象	・野庭住宅・団地に居住している(もしくは居住歴がある)29歳以下の方
開催案内	・野庭住宅及び野庭団地に全戸配布(令和3年2月5日配布)した「はれのぼ(第2号)」において、若者向けWEBアンケート、オンライングループヒアリングを周知
主な調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・野庭住宅・団地の住み心地、今後の居住意向 ・最も良く買い物をする場所、地域にあったらよい施設 ・住環境の満足度 ・地域活動や近所づきあい ・地域でやりたいこと、地域をよりよくするためには

○実施概要

①WEBアンケート

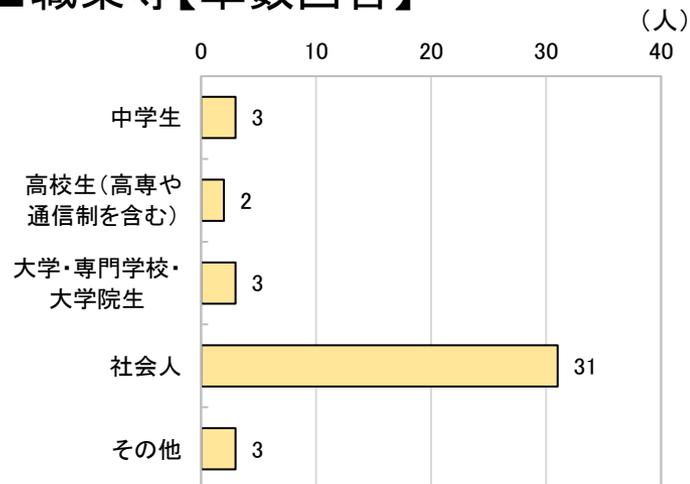
回答期間	2021年2月5日～2月28日
有効回答数	42件 (回収した45件のうち、3名が30歳以上だったため集計対象外とした)

②オンライングループヒアリング

開催日時	2021年2月19日(金) 19:00～20:00
参加者	2名

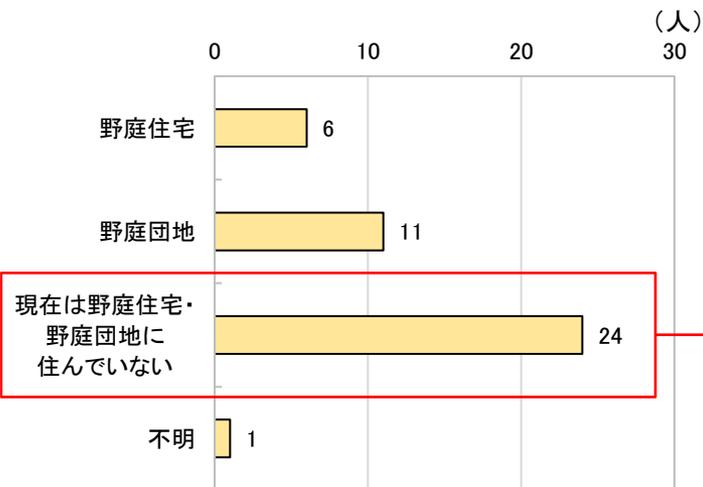
WEBアンケート実施結果

職業等【単数回答】



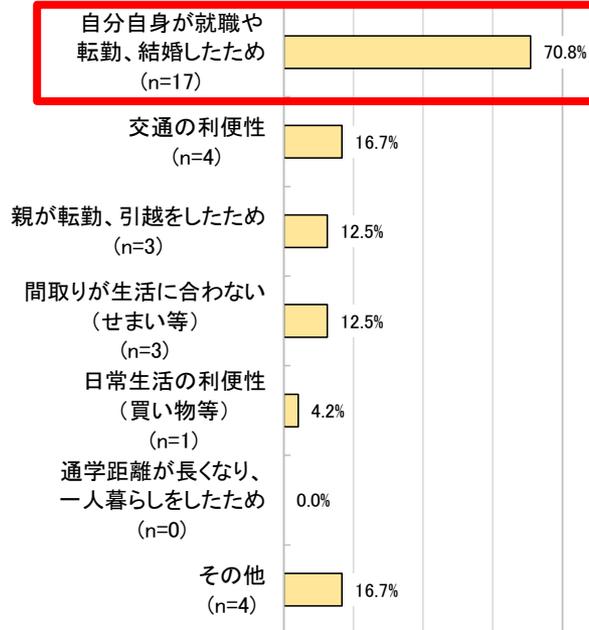
※中学生の内、1名は「29歳」と回答

居住地【単数回答】



野庭住宅・団地から転出した理由【複数回答】

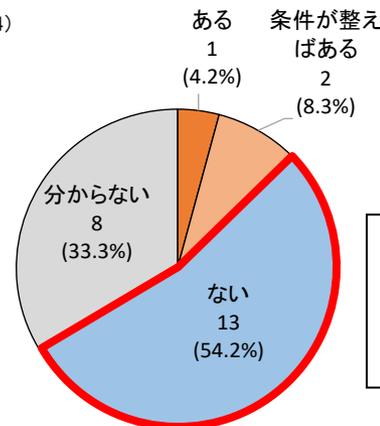
(回答者数: 24)



就職(転勤)や結婚を理由に転出した人が7割

野庭住宅・団地に戻ってくる可能性【単数回答】

(回答者数: 24)



転出した人のうち、約半数の人は野庭に戻る意向がない

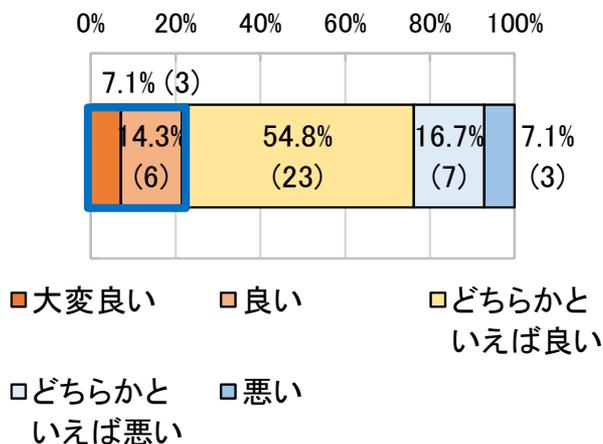
WEBアンケート実施結果

■ 住み心地【単数回答】

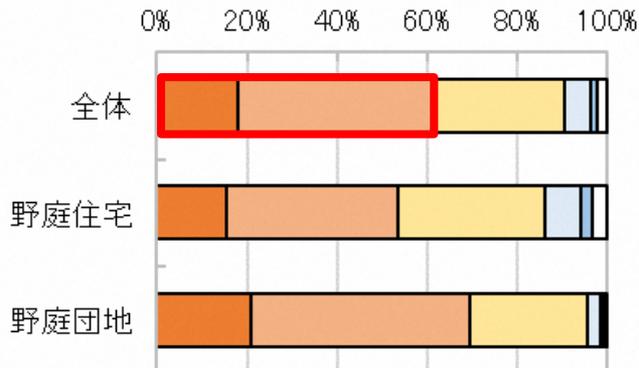
< 若者対象 (WEBアンケート) >

「大変良い」「良い」で2割程度

(回答者数: 42)



< 野庭住宅・団地全体 (昨年度実施アンケート) >

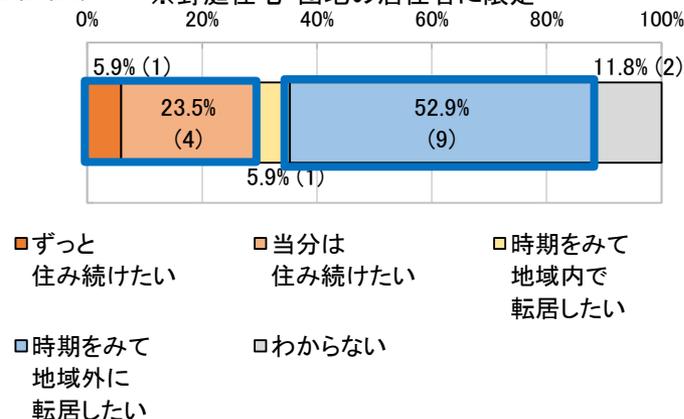


■ 居住意向【単数回答】

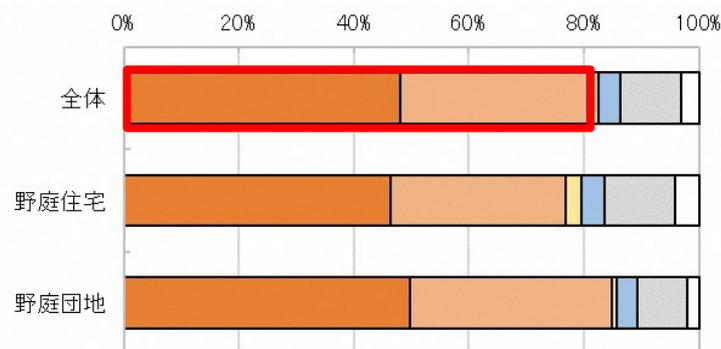
< 若者対象 (WEBアンケート) >

継続居住意向は3割弱、半数程度は時期をみて地域外へ転出したい意向あり

(回答者数=17) ※野庭住宅・団地の居住者に限定



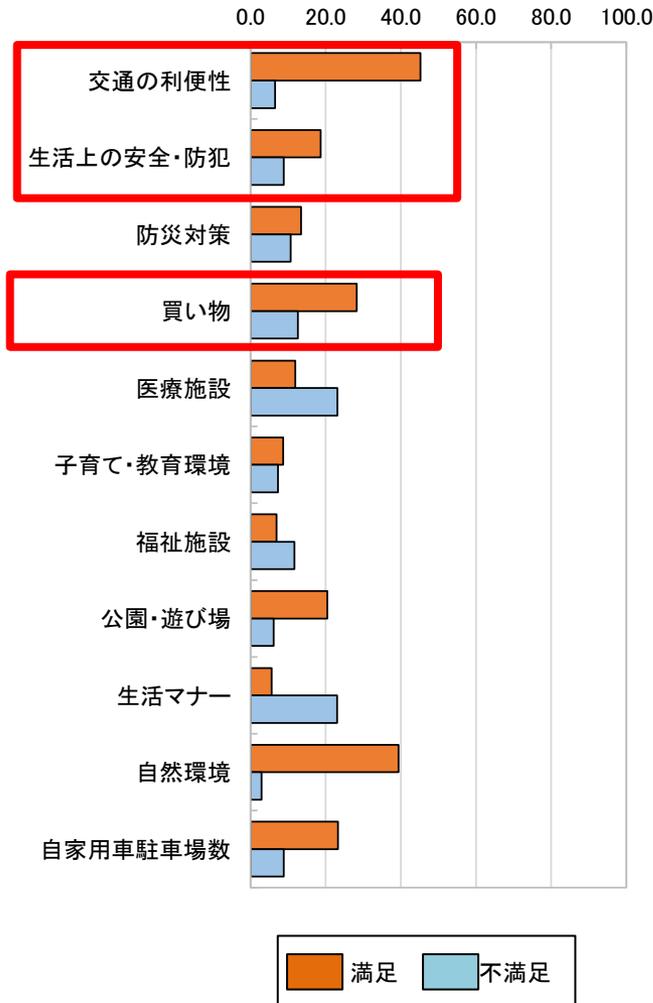
< 野庭住宅・団地全体 (昨年度実施アンケート) >



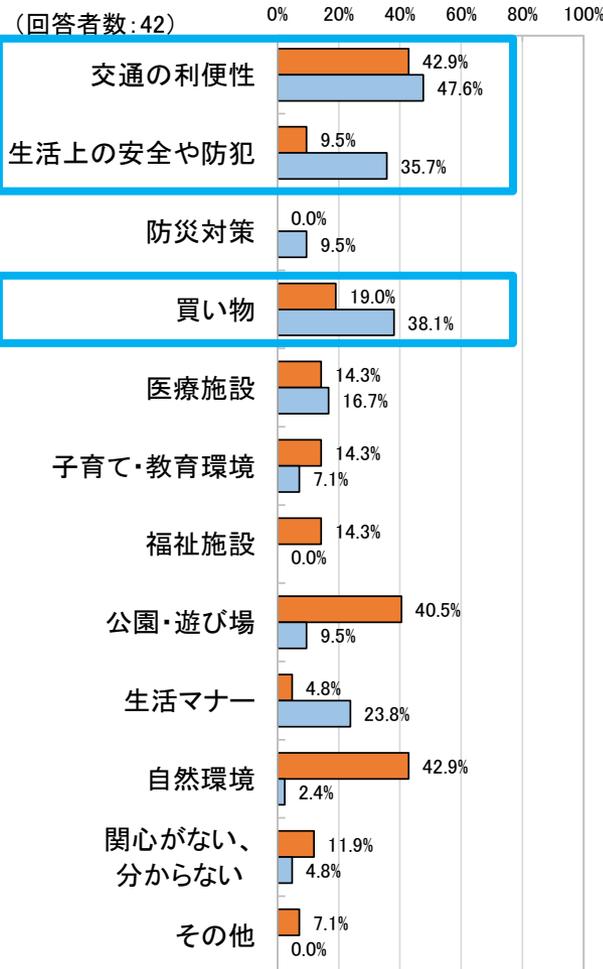
WEBアンケート実施結果

住環境の満足度【複数回答】

<野庭住宅・団地全体>



<若者対象 (WEBアンケート) >



若者を対象にすると下記の項目について不満足と
感じる人の割合が増える
傾向がある。

- ・「交通利便性」
- ・「生活上の安全や防犯」
- ・「買い物」

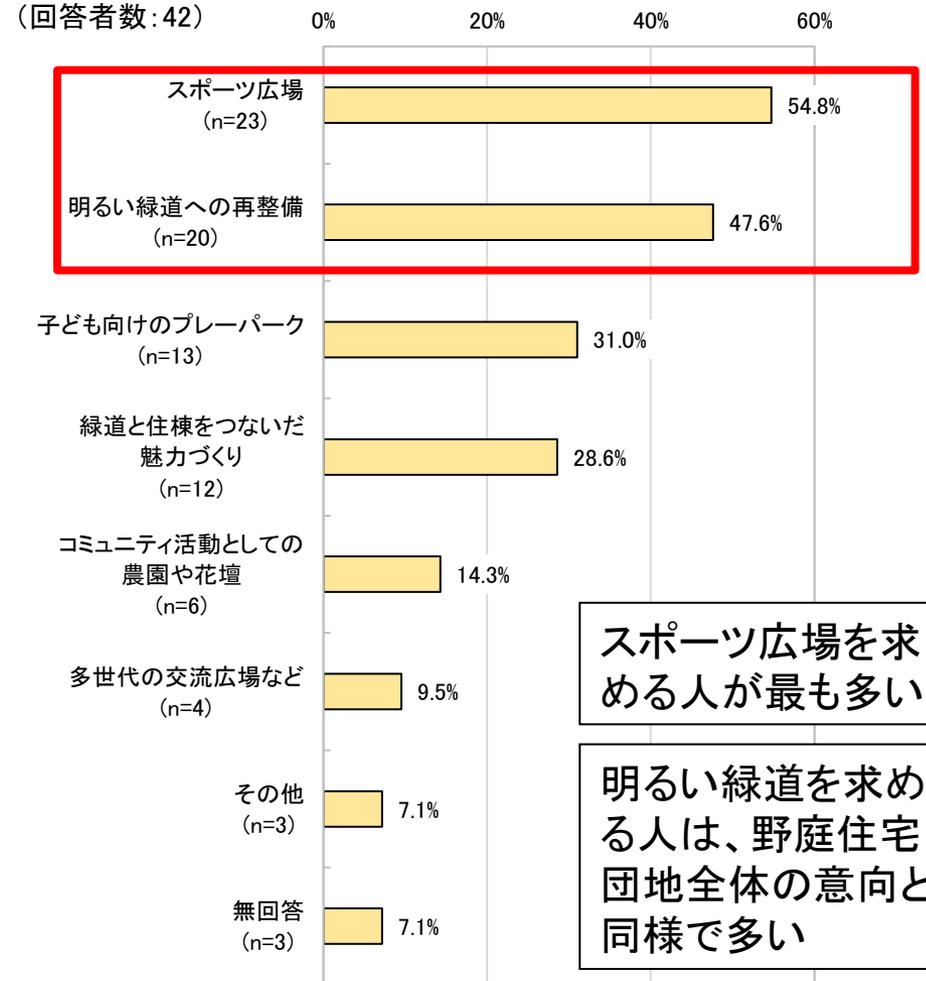
WEBアンケート実施結果

■屋外空間の利活用としてあったら良いもの【複数回答】

<野庭住宅・団地全体>



<若者対象(WEBアンケート)>

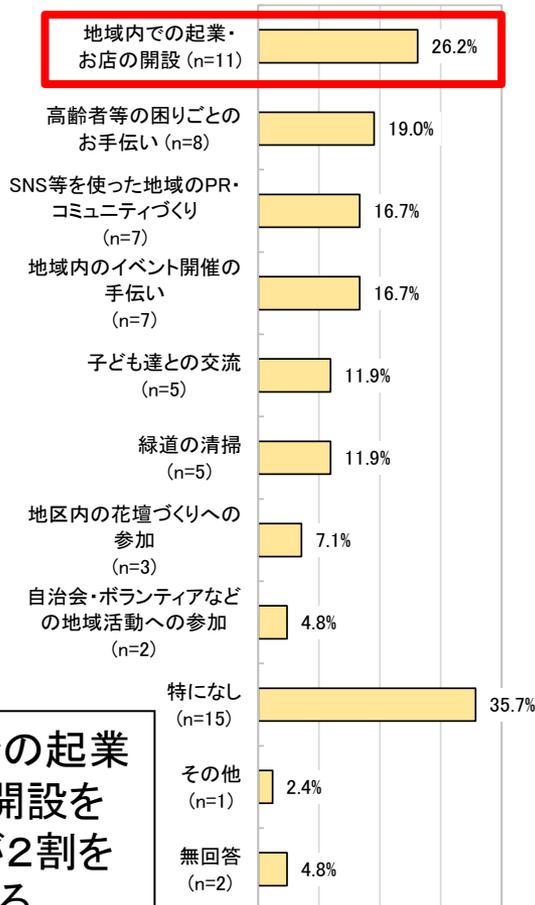


WEBアンケート実施結果

■ 野庭地域でやりたいこと【複数回答】

< 若者対象 (WEBアンケート) >

(回答者数: 42)



地域内での起業・お店の開設を望む声が2割を超えている

■ あったら良い機能【自由記述】

	回答
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が遊びたくなる公園 ・広場、ペットと遊べるグラウンド
商業	<ul style="list-style-type: none"> ・大型のショッピングセンター ・大型のスーパー ・コンビニ ・野庭地域内でのデリバリーサービス ・ゲームセンター ・スーパー銭湯
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・大きい体育館 ・スポーツ施設
住宅施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット環境を備えた住宅(リモート、テレワーク、サテライトオフィス等) ・老人ホーム
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・カーシェアリング
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が住みやすく、住環境が充実する施設・サービス ・学童保育 ・旧野庭中を活用したイベント

WEBアンケート実施結果

■ 野庭をよりよくするための活動や施設【自由記述】

	主な回答
自然環境	・子供達が遊ぶための 公園等の整備
商業	<ul style="list-style-type: none"> ・若者向けの施設 ・子供が楽しめる、子供のための施設(こども館) ・スポーツジム、スーパー銭湯等(どの年代にも需要があり、交流の場になり得るもの) ・飲食店、カフェ、スーパー、コンビニ、娯楽施設、ホームセンター、ボーリング場
住宅施設	<ul style="list-style-type: none"> ・空き住戸を、単身の学生向けにPR ・高齢者の増加に対応するための老人ホーム
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・夜道が怖いので明るくする ・戸塚方面へのアクセスが悪いので、野庭から直接アクセス ・バス停の歩道を広く ・ウィーキングマップなどによる運動の促進(運動不足解消)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・世代を超えた交流、夏まつりのようなイベントを開催 ・若い世代の人が住みやすい環境づくり ・防犯パトロール ・単身高齢者の見守り・生活支援のシステムづくり

(参考)若者向けオンライングループヒアリング実施結果

主なご意見		
① 野庭の魅力と課題	魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた景観 ・子どもにとっては公園やプールがあり住みやすい
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅までバス利用のため交通の便が悪い。若者は駅近に住みたい ・若者世代が集まる場所がないため駅前が出る ・セキュリティが弱い。治安が悪い(特に夜の中央公園)
② あったら良い施設等	商業	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェ、コワーキングスペースなどは無線wifi、PCの電源が必須 ・商業施設は駐車場渋滞が懸念される。また、自然豊かなイメージともマッチしない ・若者(学生)はお金がないのでチェーン店に行くことが多い
	スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・野庭中体育館を活用したバスケ教室等、スポーツジム
③ 地域活動や近所づきあい		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頃は地域のイベントに参加した。 ・年齢とともに参加しなくなったが、イベント等も減っている印象
④ 野庭の住み心地		<ul style="list-style-type: none"> ・治安、セキュリティ不足のイメージがあり、住み心地はあまり良いとは言えない。定着する気はない
⑤ 情報提供の工夫		<ul style="list-style-type: none"> ・「はれのば」はSNS(インスタグラム等)で情報発信すれば若者も見やすい

(質疑応答)

○若者向けアンケート、オンラインヒアリングの結果について



若者向けアンケート、およびオンラインヒアリングの結果については、今後の取組みなどに反映させていただきます。

2-2 これまでの検討過程

■第3回考える会までの検討過程

住民アンケート (R2.3)

【第1回未来を考える会(R2.10)】

<主なテーマ>

- ・地域の魅力や課題について

有識者からの意見

【第2回未来を考える会(R2.12)】

<主なテーマ>

- ・地域の皆さんで取組みたいこと
- ・地域の再生に向けて大事にしたいこと

有識者からの意見

グループヒアリング
(R2.11~
R3.2)

【第3回未来を考える会(R3.3)】

本日

本日のテーマ

- ・地域の再生の目標 (たたき台)
- ・地域の再生の方針、取組み (たたき台)

第1回未来を考える会、住民アンケートの実施

・第1回未来を考える会の内容をまとめたまちづくりニュース「はれのば」第1号と、昨年度行った住民アンケートを11/30に全戸配付。

はれのば 第1号

Table 1 「野庭住宅と野庭団地の未来を考える会」を設立しました!

●未来を考える会について
 ○開催メンバー(代表、委員など)の紹介
 ○開催の趣旨、目的
 ○開催の経緯、開催の経緯、開催の経緯
 ○開催の経緯、開催の経緯、開催の経緯

Table 2 第1回 野庭住宅と野庭団地の未来を考える会(準備会)を開催しました!

▶開催の趣旨と開催の経緯、開催の経緯
 ●開催の趣旨、開催の経緯、開催の経緯
 ●開催の趣旨、開催の経緯、開催の経緯

「第1回 野庭住宅と野庭団地の未来を考える会」主なご意見まとめ

●ご意見のまとめ、ご意見のまとめ、ご意見のまとめ
 ●ご意見のまとめ、ご意見のまとめ、ご意見のまとめ
 ●ご意見のまとめ、ご意見のまとめ、ご意見のまとめ

●ご意見のまとめ、ご意見のまとめ、ご意見のまとめ
 ●ご意見のまとめ、ご意見のまとめ、ご意見のまとめ
 ●ご意見のまとめ、ご意見のまとめ、ご意見のまとめ

Table 3 今後の予定

●今後の予定、今後の予定、今後の予定
 ●今後の予定、今後の予定、今後の予定
 ●今後の予定、今後の予定、今後の予定

●今後の予定、今後の予定、今後の予定
 ●今後の予定、今後の予定、今後の予定
 ●今後の予定、今後の予定、今後の予定

アンケート結果

野庭住宅と野庭団地の未来を考える住民アンケート

●アンケート結果の概要、アンケート結果の概要、アンケート結果の概要
 ●アンケート結果の概要、アンケート結果の概要、アンケート結果の概要
 ●アンケート結果の概要、アンケート結果の概要、アンケート結果の概要

■アドバイザー会議における有識者からの意見

有識者からの意見

○将来(10年、20年後)を見据えた取り組み等の検討が必要

①若い世代を呼び込むための視点

- ・若い世代(孫世代)の戻り居住
- ・立地などに応じた多世代居住

②若い世代に定住してもらうための視点

- ・若い世代の意見を拾いまちづくりへの参加を
- ・緑道と公園を活かした子育て環境

③高齢者等が住み続けるための視点

- ・高齢者が住替えできる工夫
- ・空き住戸の活用

その他有識者の指摘
(分野別)

住まい

- ・住宅の更新と住民の入れ替わりサイクルを考慮
- ・住まい方の多様化や、価値観の変化への対応、管理の効率化(分譲)

拠点

- ・住民が集まる様々な拠点が、緑道を介してネットワークしていると良い
- ・緑道沿いの空間をシェアできる仕組み
- ・シェアオフィスなど、センターでの働く場の整備

活動

- ・将来像の検討や地域の情報を収集でき、住民が気軽に立ち寄れる場の検討

移動

- ・AIや新たな移動手段などの技術革新に対応した、柔軟な計画づくり

2-3 地域のまちづくりの目標、方針、取組みについて

■地域のまちづくりの目標について

未来を考える会や住民アンケート、グループヒアリング等による
地域の皆様のご意見

有識者からのご意見(アドバイザー会議)

まちづくりの目標(たたき台)

多世代
(だれも)が

- ・安全、安心して暮らすことができるまちにする
- ・求めるライフスタイル(働き方、住まい方、活動を実現できるまちにする

■ まちの再生の方針(たたき台)

- ・取組みのイメージを4つの方針として整理しました
- ・多様な主体が協働し相互に関係する様々な取組みを実施

多世代が住み続けられる
住まいづくり



気軽に集まり交流できる
みんなの居場所づくり



住まい

拠点

4つの方針が
互いに関係し合う

活動

移動

地域活動を続けていくための
場・仕組みづくり



誰もが楽しく・安全に移動で
きる緑道などの魅力づくり



【住まい】の方針(案)

○これまでの議論でのご意見

- ・安全、安心に今の居住者が住み続けられる
- ・若い世代を呼び込み定住してもらう

再生の方針（案）

多世代が住み続けられる住まいづくり

- 将来に渡りまちを持続させるため、高齢者が安心して住み続けられる環境を整えるとともに、新たな若い世代を呼び込み、定住を促進する



【住まい】取組みのイメージ(案)

①市営住宅の建替による高齢者の継続居住とファミリー世帯の誘導

【地域での取組みイメージ】

- ・市営住宅の建替えについては住民の方々と情報共有を図りながら検討



＜行政＞建替え
市営住宅の建替えの検討

長期

②分譲団地の管理の維持と支援体制の構築

【地域での取組みイメージ】

- ・良好な管理の維持、耐震診断、耐震改修

＜地域＞IT活用

リモート会議や電子掲示板など、IT技術を活用

短期 中期

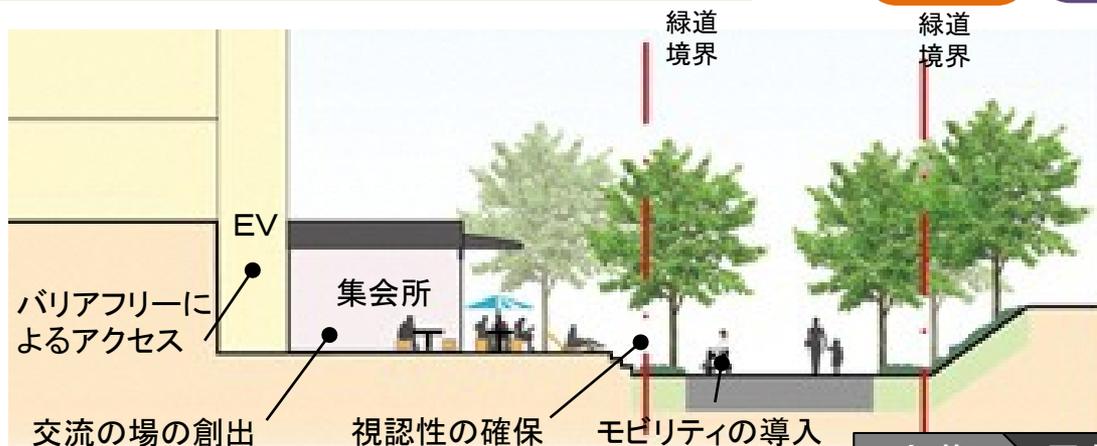
③若い世代を呼び込む住み替えの仕組みづくりと、住まい方のプロモーション

【地域での取組みイメージ】

- ・新たな若い世代が住まう場合の住宅斡旋・住替え補助
- ・近居・隣居の推進
- ・分譲団地の空家の若者向けリノベーションによる流通促進

＜行政＞緑道沿道空間の整備イメージ

拠点 移動



中期 長期

【拠点】の方針(案)

○これまでの議論でのご意見

- ・気軽に集まれ交流できる居場所づくり
- ・人を呼び込む場所と仕組みづくり

再生の方針（案）

気軽に集まり交流できるみんなの居場所づくり

- 世代を問わない生きがいづくりの場の創出・**拡充**や、新しい価値観・ライフスタイルに合う、**新たな魅力的な拠点や取組みを推進**する



【拠点】取組みのイメージ(案)

①多様な拠点の場づくり(多世代交流の場、働く場など)

【地域での取組みイメージ】

- ・カフェ(無料wifi完備)
- ・広場を活用した
体操やダンス
- ・青空市場、イベント
- ・菜園づくり

＜地域・行政＞
団地内に菜園や花だん

活動



高島平団地
(保育園児と花植え)



野庭団地内

短期

＜地域＞ショッピングセ
ンター空き店舗の活用

活動

- ・子連れでも利用できる施設
- ・子供から高齢者までが交流できる場
- ・シェアオフィスなどの働く場

短期 中期

②住宅の建替えや余剰地活用による新たな拠点機能の導入

【地域での取組みイメージ】

- ・旧野庭中の活用
- ・若者を呼び込むための魅力的な店舗誘致の検討

＜行政＞まち
のルールづくり
・新たな拠点づくり
のための地区計
画などのルール
づくり

短期 中期

＜地域・行政＞新たな拠点機能の導入

活動

○旧野庭中の活用

- ・地域のイベントの開催
- ・防災拠点、商業拠点としての機能
- ・あったらよい施設(ショッピングセンター、日用品が購入できるお店、ホームセンター、スポーツ施設、福祉施設(老人ホーム等)、総合病院)

中期 長期

③小さな拠点をつなぐネットワークづくり

(集会所等を小拠点として活用、拠点間を緑道によってネットワーク)

【地域での取組みイメージ】 ・子供から高齢者までが交流できる場の創出

【活動】の方針(案)

○これまでの議論でのご意見

・地域活動を行う施設など、コミュニティ・福祉活動を継続していくための仕組みづくり

再生の方針（案）

地域活動を続けていくための場・仕組みづくり

- 地域活動の情報発信を地区内外に行い、必要な情報を各々が得るとともに、活動の活性化を図る



【活動】取組みのイメージ(案)

①関係主体の協働による住宅・団地の再生に向けた検討と取組みの具体化

＜地域・行政＞未来を考える会での継続的な開催・具体的な取組みの検討・実施

- ・ビジョン策定後も「未来を考える会」を継続的に開催し、再生に向けた具体的な取組みの検討や、情報共有等を行う。
- ・取組みを実現させるため、検討や実行する部会を設置する。

中期

②子育て支援や高齢者の生活支援の仕組みづくり

＜地域＞地域からの子育て・高齢者支援関連の意見

拠点

- ・子育て関係の情報の発信
- ・「なごみのば」の維持・周知活動

短期

- ・ケアプラザでの見守りや居場所づくり、元気な高齢者の働く場(ボランティア活動)の検討
- ・子育てに関する支援体制の検討

中期

③まちの魅力を向上させる地域活動の活性化

【地域での取組みイメージ】

- ・市営住宅の外壁に絵を描く
- ・身近な活動から中長期的な活動に広げる

＜地域・行政＞市営住宅の外壁にイラストを描こう

- ・幼稚園児や地域の子もたちと、建替え前の市営住宅の外壁に絵を描く



←アーティストと児童で描いた壁画アート(下野庭小)

短期

【移動】の方針(案)

○これまでの議論でのご意見

- ・誰もが安全に移動できる緑道など
- ・生活支援のためのモビリティの活用や環境の整備

再生の方針（案）

誰もが楽しく・安全に移動できる緑道などの魅力づくり

- 緑道と敷地との高低差によるバリアフリー面、視認性の悪さ等の防犯面の課題解決を図る



【移動】取組みのイメージ(案)

①安全・快適に歩いて楽しい緑道の環境改善とバリアフリー化

【地域での取組みイメージ】

- ・短期的：緑道の補修、街灯整備

＜行政＞緑道の安全な移動に向けた取組み

- ・市営住宅の再生に伴う緑道と住宅とのバリアフリー動線の整備

中期 → 長期

②既存の緑道・道路を活用した新たな移動手段の導入の検討

【地域での取組みイメージ】

- ・レンタルサイクル、買い物バスの運行。
- ・電気自動車のための充電ステーション

＜行政＞

近距離モビリティの実証実験

- ・近距離モビリティ『WHILL』
の実証実験を開催予定



短期

＜地域・行政＞高齢者等の
移動サポートの取組み

活動

- 近距離バス運行(買い物・生活支援)
- ・通院、買い物など様々な目的での移動や、
高齢化による交通手段確保を目的とした、
地域の生活に密着した地域交通の導入に
に向けた取組みの支援

中期

●再生ビジョンのイメージ

まちづくりの
目標

多世代
(だれも)が

- ・安全、安心して暮らすことができるまちにする
- ・求めるライフスタイル(働き方、住まい方、活動)を実現できるまちにする

方針

住まい

多世代が住
み続けられる
住まいづくり

拠点

気軽に集まり
交流できるみ
んなの居場所
づくり

活動

地域活動を続
けていくため
の場・仕組み
づくり

移動

誰もが楽しく・
安全に移動でき
る緑道などの魅
力づくり

再生に向
けた取組み

- ①市営住宅の建替による高齢者の継続居住とファミリー世帯の誘導
- ②分譲団地の管理の維持と支援体制の構築
- ③若い世代を呼び込む住み替えの仕組みづくりと、住まい方のプロモーション

- ①多様な拠点の場づくり(多世代交流の場、働く場など)
- ②住宅の建替えや余剰地活用による新たな拠点機能の導入
- ③小さな拠点をつなぐネットワークづくり

- ①関係主体の協働による住宅・団地の再生に向けた検討と取組みの具体化
- ②子育て支援や高齢者の生活支援の仕組みづくり
- ③まちの魅力を向上させる地域活動の活性化

- ①安全・快適に歩いて楽しい緑道の環境改善とバリアフリー化
- ②既存の緑道・道路を活用した新たな移動手段の導入の検討

第3部：再生に向けた取組み

■2021年5月に取組み予定

○WHILLの実証実験

○サウンディング調査

■WHILLの実証実験について

次世代型モビリティ「WHILL(ウィル)」を野庭で実際に使っていただく実験を行います。

○取組案1:WHILLの周知

- ・野庭の見どころや買い物エリアをめぐる散策路コースで、試乗体験会を実施(15日間程度)

○取組案2:野庭団地集会所へのレンタル

- ・希望する団地の自治会で集会所にWHILLをレンタルし、希望者に貸出しを行う(3~4カ月間)

○取組案3:野庭住宅敷地内の移動販売時の利用

- ・移動販売の購入客の移動に使用してもらう(毎週火曜日)



近距離モビリティ『WHILL』

■ サウンディング調査について

サウンディングとは

民間事業者との意見交換などを通じて、事業のアイデアや意見を把握すること

野庭住宅・団地のビジョン策定に向けたサウンディングの目的

- 野庭住宅・団地の再生に寄与する市営住宅の建替え
 - 野庭の魅力向上に寄与する新たな拠点整備の可能性やアイデア
- について、民間事業者より意見を収集し、まちのビジョンに反映する

■ サウンディング調査について(事業のアイデアイメージ)

健康なまち野庭

- 中学校跡地を活用して多目的スポーツ広場を整備
- 緑道をネットワーク化し、ウォーキングコースを整備
- 市営住宅建替余剰地にクリニックモールを整備

活気あふれる野庭

- 中学校校舎を利用した屋内野菜工場を整備し、地域雇用でブランド野菜を生産。直売所やレストラン、カフェを併設し、地域に暮らす方々が気軽に集える場を創出
- 市営住宅の余剰地を活用してホームセンターや市民菜園を整備し、地区外からも来場される団地に
- 団地の空室を活用し、DIY住宅として販売
- エリアマネジメント拠点を整備し、野庭に暮らす方々の活動を支援する

安心して暮らせる野庭

- 中学校跡地に病院を整備。
- 市営住宅余剰地や団地の空室を活用して高齢者向け賃貸住宅(サ高住、高優賃など)の整備
- 高齢者の暮らしを支える、地域交通(買い物バス、シェア車いす・シニアカーなど)の整備
- 団地の維持管理を一括受託で効率化、空室買い取り保証で団地の空洞化を防止する
- 防災拠点としての機能の維持

■短期的に地域の皆様が取組みたいこと (第2回未来を考える会、アンケート、ヒアリングより)

住まい	<ul style="list-style-type: none">・分譲団地でのITの活用
拠点	<ul style="list-style-type: none">・団地内での菜園・花壇づくり・ショッピングセンターの空き店舗の活用
活動	<ul style="list-style-type: none">・子育て関係の情報発信・「なごみのば」の維持・周知・市営住宅の外壁にイラストを描く・外部からわかりやすいサロン活動・ケアプラザでの見守りや居場所づくり・若者家族を集めるイベント、高齢者と子供が交流するイベント・地域への愛着向上に向けた取組み・災害時の助け合いを見据えた平時からの取組み
移動	<ul style="list-style-type: none">・緑道の補修や街灯の整備

（意見交換）

- WHILLの実証実験について
- サウンディング調査について
- 地域の皆さんで取組んでいくこと



閉会

■考える会の進め方

○ビジョン各項目の検討

①住宅・団地の位置及び現況

②住宅・団地の魅力

③住宅・団地の課題

④再生の目標・方針

⑤再生の実現に向けて

第1回考える会（準備会） 令和2年10月8日
野庭住宅・団地の魅力と課題についての意見交換

第2回考える会（準備会） 令和2年12月25日
再生に向けて大事にしたいことについての意見交換

○第1回の意見、グループヒアリング結果の共有
○再生に向けて大事にしたいことについての意見交換

第3回考える会（正式設立） 令和3年3月24日
再生の目標・方針・取組みについての意見交換

○考える会メンバーの決定や会長の選任等
○目標、方針、取組みについての意見交換

第4回考える会 令和3年6月予定
再生の実現に向けての意見交換

○ビジョンのたたき台の提示・意見交換
○再生の実現に向けて地域でまず取組んでいくこと
○未来を考える会の今後の進め方について

次回

第5回考える会 時期未定

ビジョンのとりまとめ

○ビジョン(案)の提示・意見交換

